

# まきばプロジェクトが作る 地域交流の場

伊勢崎を中心に活動する「まきばプロジェクト」は、まちに人々を送りだすのを目的に、さまざまな催しを仕掛ける。たった一人でイベントを立案して奮闘する代表の秋山麻紀さんに、活動のきっかけと内容、そして伝えたい思いを聞いた。



## 起案からプロデュースまで 一人でイベントを運営

現在、地域活性化を目的としたイベントは、連日のように全国各地で催されている。伊勢崎でもさまざまな団体が多彩なイベントを開催しているが、なかでも気を吐いているのが「まきばプロジェクト」だ。

代表の秋山麻紀さんは、専業主婦で2児の母。まきばプロジェクトを一人で運営している。秋山さんが同団体を始めたのは、インターネット上にブログを作ったのがきっかけだった。5年前に県外から伊勢崎へ引っ越して来たとき、日常生活や出かけた

記録を残そうと始めた。1日に2回のまめな更新と、外出先の情報や感想をまとめた内容が人気を呼び、2時期は月間で20万から30万人の閲覧者がいたという。

「当時は自分や子どもたちの顔写真をブログに載せていたので、だんだん街中やお店で声をかけられるようになり、ネット上で始まった交流が現実的なものになっていきました」

人の輪が広がるにつれ、知り合った人たちと何か楽しみたいと考えられるようになり、出たアイデアがイベントの開催だった。情報発信力のある自身のブログを使って出店者を募り、2015年6月に「かかあ天下マーケット」を

「アルの場」に出てきてもらうための、きっかけでもあるんです」。

その思いと呼応するかのようになり、イベント来場者が望むものが変わりはじめています。

出店ブースでは物を売るショップよりも、ハンドマッサージやリラクゼーションなど形のないものの人気が高まっており、特に若い女性ほどその傾向が強いそうだ。

秋山さんは「物ではなく、感動や体験に価値を見出しているのを感じます。子どもに体験をさせようという親も増えており、今後はイベントも、体験型へシフトし

開く。

当日は、境総合文化センターの芝生広場に、ハンドメイド作品を販売するブースを中心とした100店舗が集まり、3000人が来場した。初めてのイベントとしては大成功を収め、以来、約1年半の間に10以上のイベントを主催した。

なかでも反響があったのは、今年6月にスマイル伊勢崎で行ったスマイルパーク。ハンドメイド作品やワークショップ、飲食店など幅広い出店を集め、ステージを設けてライブやダンス、ファッシュショウを行い、ファミリーが1日楽しめるイベントにしたところ3万5000人が来場。1日の来

ていくのではないのでしょうか」と予想している。

## 地域が子育てする環境を 伊勢崎に作って残したい

この10月には、「華蔵寺公園でイベントをやってみたかった」という夢を実現させる秋山さん。しかし、この先ずっと、イベントばかりを扱うつもりはない。イベント開催のノウハウはマニエール化し、希望者には全て公開している。いろいろな人が動き、毎週どこかでイベントが行われた方が楽しいからだ、と笑う。次の夢はもちろんある。

## イベント開催を通して 人が対面する場を作る

当初はイベント開催に明確な目的はなかったが、活動を続けるうちに、人の交流やコミュニティが生まれる場を作り、それを介してまちの人々を笑顔にしたいと考えられるようになった。まきばプロジェクトという名称は、人を巻き込む意味と自分の名前から付けた。

イベントの告知や出店募集の呼びかけ、各所への連絡など、多くの人を一度に巻き込むのにネットは便利な道具で、果たす役割



まきばプロジェクト 代表 秋山麻紀さん

「やりたいのは、伊勢崎に人が集まるコミュニティスペースを作ること。なかでも今、いちばん関心があるのは、一人親の子どものための社交場です」

家庭の事情から一人で留守番をしたり、孤食になる子どもたちがいる。昔は、周囲の大人が声掛けをしたり、時に叱ったりもした

が、今はそれがトラブルを招く恐れがある。大人たちも声を掛けるのをつい、ためらう。そうした意識を少しずつ変えていければ、と秋山さんは語る。

「まちが子どもたちを育てる環境、それを伊勢崎に作り、残していきたいです」

まきばプロジェクトが目指すのは、常に人がリアルで対面し、コミュニケーションを図る場の構築だ。まちを耕すかのように、多くの人を巻き込んでいくその活動に、これからも大いに期待したい。



ARで動画が見られます

AR

ショップを持たないハンドメイド作家の作品に出会ったり、自分で作ってみたい。地域イベントには宝探しのような一面がある



## まきばプロジェクトが主催する 10月の伊勢崎のイベント

- 10/2(日) 10:00~ Lucky Fes vol.4 (伊勢崎ガーデンズ)
- 10/22(土) 11:00~ 第1回いせさきまんまつり (華蔵寺公園 市民体育館前広場)
- 10/30(日) 10:00~ Lucky Fes vol.5 HALLOWEEN PARTY (伊勢崎ガーデンズ)

■詳細、問い合わせ/まきばプロジェクト  
<http://www.makiba-project.com/>

## 出店者の人に聞きました

「まきばプロジェクトのイベントに出店したきっかけは？」

オリジナルのイラストとグッズを販売  
知ったのはフェイスブックから。知人の作家さんからも情報が流れてきました

別イベントで出店者同士だったハンドメイド作家さんとのつながりです  
別イベントで出店者同士だったハンドメイド作家さんとのつながりです

秋山さんがブログに、店のチーズケーキについて書いたのがきっかけです  
秋山さんがブログに、店のチーズケーキについて書いたのがきっかけです



蘭家(あらざけ) 蘭知絵さん、蘭雅人さん  
消しゴムはんこ7716(なないろ) 佐々木美菜さん  
洋菓子工房かどるかー 相川泰弘さん

文/小林美佐子 写真撮影/so-happy、円城寺司 デザイン/伊藤剛志



まきばプロジェクトが初めて開催したイベント「かかあ天下マーケット」。芝生の上の林立するテントには、ハンドメイド作家による趣向を凝らした品物が並んだ